

事 務 連 絡
令和5年10月18日

各部署等の事務（部）長 殿

研究推進部研究支援課長 吉田 年克

令和5年度北大コアファシリティ事業「共用拠点形成プロジェクト：
REBORN(廃棄サポート)」の申請について（照会）

日頃より、オープンファシリティの運営・利用につきまして特段のご理解・ご配慮をいただきありがとうございます。

本学は、研究教育に係る共用設備・機器の充実及びマネジメント体制の強化、並びに技術支援人材育成体制の充実を図る取組である北大コアファシリティ構想を進めております。

この活動の一環として、共用拠点の強化及び新規構築を支援する学内公募型の「共用拠点形成プロジェクト：REBORN (Research Equipment BOosting and Reusing Network project)」を実施しております。

今回の募集は、設備・機器の集約等による共用利用の効率化や設備・機器のライフサイクルマネジメントおよびスペースの有効活用の促進を図るために、設備・機器の廃棄や設備市場*などを介した移設に係る経費を支援するものです。

つきましては、貴部署等において上記取組の計画がある場合には、下記にご留意の上、別添の申請書類を令和5年11月10日（金）までに研究推進部研究支援課会計担当宛てメールで提出願います。

*本学所有の研究機器等の再利用と有効活用を促すリユースシステム
<https://www.gfc.hokudai.ac.jp/system/eqmarket>

記

1. 学内公募の対象

既存設備・機器に対して、廃棄や移設を行うことで、共用利用に係る運営の効率化や設備・機器のライフサイクルマネジメントの充実およびスペースの有効活用など、研究教育の生産性を向上させるための以下の内容。

- ① 既存設備・機器の廃棄

- ② 既存設備・機器の移設
- ③ 新規共用設備・機器の導入に必要な移設（他機関からの移設含む）

廃棄もしくは移設する既存設備・機器は現在共用利用されているものに限らないが、移設により共用設備・機器の運用が効率化される、廃棄により空いたスペースに共用設備・機器を導入するなど、本学の設備共用体制を整備・強化する目的であること。

2. 留意事項

- ① 事業費総額
総額 1,500-2,000 万円程度
- ② 支援額の上限について
申請 1 件あたり 200 万円
※本事業費による支援額に、一般運営財源や科研費等の自己資金を充当し、合算することができます。
- ③ 採択予定件数
10 件程度（申請額により増減あり）
- ④ 設備・機器の納入時期
令和 6 年 3 月 31 日（金）までに完了すること。
- ⑤ その他（事前確認）
 - ・ 廃棄する設備が本学の管理であり、廃棄可能な設備であることを各部局事務に事前に確認すること。
 - ・ 移設する場合にも同様に移管が可能な設備であることを事前に確認すること。

3. 申請書類の提出

- ① 提出書類：別添様式（様式 1）及び廃棄・移設費用の見積書
※公募要領、申請書式及び FAQ は、技術支援・設備共用コアステーションのホームページ（CoSMOS：<https://cosmos.gfc.hokudai.ac.jp/>）でも公開して行きます。
- ② 提出先：研究推進部研究支援課会計担当
- ③ 提出期限：令和 5 年 11 月 10 日（金）17 時必着
※期限までに書類の提出が困難な場合には下記連絡先までご相談願います。
- ④ 提出方法：E-mail へのファイル添付による提出

4. 採択決定 令和 5 年 11 月下旬を予定

※採択結果は、申請部局等の事務部宛お知らせします。

【事業に関する連絡先】

グローバルファシリティセンター

コアファシリティ事業 REBORN

受付：丸山、佐々木

E-mail：cosmos@gfc.hokudai.ac.jp

内線：9282

【提出先及び事務的な問合せ先】

研究推進部研究支援課会計担当

加藤、三上

E-mail：kaikai@research.hokudai.ac.jp

内線：9570